

## 令和元年度農村振興・環境保全優良活動 知事賞受賞団体の紹介

たかばたけ

### 高島集落（朝日町）

当集落では有害鳥獣（イノシシ、シカ、サル）の被害が多く発生していることから、耐雪型侵入防止柵の設置に合わせて、非農家も含めた集落全体で週1回電気柵の見回りを徹底するため、「保守管理反」体制を整備することで、農作物被害の軽減や維持管理費の削減に努めるなど、効率的な農業生産活動につなげている。



堆雪型侵入防止柵

かくま

### 鹿熊集落（魚津市）

将来の高齢化や過疎化の進行を見据え、中山間地域等直接支払等の制度を有効に活用し、水路法面へのスイセン等の植栽による景観形成や農道の補修などの保全活動を行うほか、長大・急勾配な農地法面の草刈り等の維持管理作業を集落ぐるみで実施することにより、良好な営農環境の維持と集落機能の増進に努めている。



景観形成作物の植栽

みずはしじょうがんじ

### 水橋常願寺地域活動組織（富山市）

農道沿線にカタバミ等の植栽や農業用水路の生き物調査を実施し、良好な景観形成や地域住民との交流を図っている。

また、水路の補修・更新などの施設の長寿命化のための活動を直営施工にて計画的に実施している。

平成27年度から実施している県営農地整備事業を契機に、担い手の育成・農地集積を積極的に進めている。



直営施工による水路改修

おおさわの

### 大沢野広域活動組織（富山市）

平成27年度に大沢野地域の10組織で多面的機能支払の広域活動組織を設立し、現在は14組織が参加している。

事務処理を支援する専用ソフトを導入し、事務手続きの簡素化に努め、構成している活動組織の負担軽減を図っている。

また、広域活動組織に参加する全組織合同で学校と連携した田植え体験など、世代間・集落間交流を盛んに行っている。



水路法面への芝の植栽

くろかわ

### 黒河地区環境保全会（射水市）

遊休農地を活用して栽培したそばで「そば祭り」を開催し、地域の子もたちとそば打ち体験を実施するなど、地域交流を深めている。

また、農家・非農家が一体となって、農業用水路に芝桜の植栽を行うなど、地域の活性化に努めている。

多面的機能支払交付金の取組みをきっかけに、集落内の話し合いの場が生まれ、集落営農組合の設立に至っており、担い手の育成に寄与している。



そば打ち体験

ひがしなか

### 東中地区環境保全推進委員会（砺波市）

地域の子もたちと農業用水の水質モニタリングを実施することで環境への関心を高めているほか、夜高行灯・左義長等の活動を通して農村文化の継承や地域交流を深めている。

また、芙蓉（ふよう）街道の整備や地域内のごみ拾い、空き家の除草・樹木剪定を実施し、良好な景観形成に努めるなど、集落環境の維持・向上を図っている。



芙蓉街道の整備